

立命館大学突破カリキュラム

傾向と対策

学習カリキュラム

基礎戦略

使用教材

◎ 年間スケジュール

	2月～3月	4月～5月	6月～7月	夏休み	9月	10月	11月	12月	1～2月
学校行事									
トライ対策スケジュール	準備期		基礎力養成期		応用力養成期			発展力養成期	
	英：システム英単語ベーシック、ネクステージ、必修英問問題精講速読英単語基礎編 数：白チャート 国：(現)システム現代文、言葉は力だ、頻出漢字2300、立命館k代過去問、(古)マドンナ古文常識・古文単語、ステップアップ古典文法基礎ドリル 社：流れがわかる日本史Bテーマノート、過去問		英：高校リード問題集英語Ⅰ、英文法A 数：センター過去問演習 国：(現)システム現代文発展編、(古)中堅私大古文演習、マドンナ古文常識・古文単語 社：流れがわかる日本史Bテーマノート			英：高校リード問題集英語Ⅰ、英文法A 数：過去問 国：(現)過去問、(古)中堅私大古文演習、マドンナ古文常識・古文単語 社：流れがわかる日本史Bテーマノート		実践力養成期	
ポイント	【入試データ（ポイント）】 ●文系A方式や特定科目重視方式での配点の変化が大きい。 ●自分の得意分野、苦手分野の分析とどの科目を重視するかが合格へのカギ								

◎ このような生徒にお勧め！

- ・大学受験準備をしたいが勉強の仕方がわからない方
- ・立命館大学に入学を目指す方
- ・立命館大学に合格したい方

◎ 対象エリア

全域
対象学年 高校1年生～高校3年生（浪人生）
指導期間 お申し込み時から受験日の月末

◎ 対策の特徴

【コースの特徴】
 (1) カリキュラムがあるので学習ペースや何をやればいいのかかわかる
 (2) ご家庭にある教材との組み合わせでカリキュラムを作成することができる

【対応教師】
 大学生教師から社会人・プロ教師迄幅広く対応

◎Data Mining 【傾向と対策】

出題傾向	①標準～やや難関レベルの問題が多い⇒ほとんどの教科は標準問題、基礎固めが重要。 ②英語⇒語彙力・文法力が必要。 ③国語⇒標準問題：標準問題を数多くこなす。時間配分が重要。 ④社会⇒問題レベルは難しい：特に日本史は教科書の枠外に記載されるような問題が多い。過去問で傾向をしっかりと理解する。 ⑤全般的⇒分量は多くない。基礎的問題を確実に得点する練習が必要。
試験対策用の教材	①教科書・参考書⇒基礎ができていない場合は、教科書や参考書の復習から入ることをお勧め。 ②対策本⇒科目別・分野別に長文試験の傾向と対策について解説した参考書。「Next Stage英文法・語法問題集」（桐原書店）などがお勧め。 ③受験用基礎問題集⇒分野別構成になっている。過去問題の演習の前に基礎知識の定着を図る為に必要に応じて使う。「マーク式基礎問題集」（河合出版）などがお勧め。 ④過去問題集⇒「数学社」のものを推薦する。 ⑤予想問題集⇒過去に実施された模擬試験の問題を収録している。「Z会出版」から出ているものがお勧め。
基礎戦略①	過去問を繰り返せ！ ・過去問は冬休みとよく言うが志望校として設定した時点で、早めに2～3年度分解いてみるのが重要！ ・弱点の補強は傾向を踏まえた上で対策すること。 ・傾向を知り、弱点強化の対策を取ってから過去問をまた繰り返し行なうことが効果的な学習法。
基礎戦略②	入試方法を選ぶ！ ・立命館大学の入試の方法は1学部につき10通り。 ・比較的難しくない英語・国語を得点源にすることも必要。また、日本史を得意としている人は差をつけられるチャンス。得意科目を重点的に配点してくれている入試方法を選べば合格への道が近い。